

国道57号立野・瀬田拡幅及び瀨田拡幅は、熊本都市圏と国際観光拠点である阿蘇地域を結ぶ国道57号の交通渋滞の緩和、地域の観光振興、交流・連携の支援を目的に、熊本県阿蘇郡南阿蘇村大字立野から菊池郡大津町大字吹田に至る延長約9.1km区間を4車線に拡幅する事業です。



熊本河川国道事務所長 進藤 崇氏

立野・瀨田間については、当初阿蘇側の2.8km区間について立野登坂事業として昭和57年度から工事着手し、上り線の登坂車線設置工事を行いました。その後、交通量の大幅増加に伴い、昭和62年度に熊本側の3.2kmを合わせた延長6.0kmについて4車線化を行う立野拡幅事業として工事を行いました。これまでに

阿蘇大橋交差点から阿蘇口交差点間、延長約3.6kmが4車線化完了しており、今回1.5kmが開通します。

また、瀨田拡幅につきましては平成22年度から工事に着手し、今回初めて1.5km区間が開通します。これにより立野瀨田拡幅事業区間のおよそ3分の2が4車線となります。

全線4車線化に向け弾み



2015.3.23

国土交通省熊本河川国道事務所が進めている国道57号立野・瀨田拡幅事業のうち、立野～瀨田間2.5kmの4車線化工事が完成し、23日に部分開通した。国際観光拠点となる阿蘇地域と熊本都市圏を結ぶ重要路線に位置づけられている国道57号は、立野・瀨田地区の2車線区間がボトルネックとなり、観光シーズンや休日に交通渋滞が発生している。今回の部分開通によって、23年の部分開通以上の渋滞緩和効果が期待されており、今後の全線4車線化に向けて大きな弾みとなりそうだ。

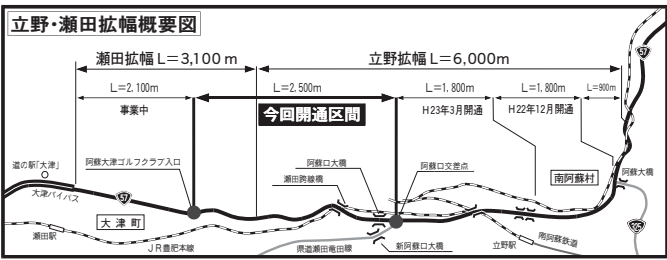
国道57号 立野・瀨田拡幅2.5km 部分開通

国土交通省



新阿蘇口大橋

国道57号立野・瀨田拡幅事業は、整備延長計9.1kmの阿蘇村赤瀬・大津町瀨田・現国道57号を4車線(幅員21.5m)に拡幅整備するもの。今回の部分開通は、平成23年3月の立野地区1.8km区間以来、約4年ぶりとなる。



また、従来の県道瀨田電田線から57号に接続するルートも切り替わり、交通利便性が大きく向上した。国道57号と併走していた従来の県道瀨田電田線の下り線は、阿蘇口大橋2.4kmを含む一部区間を57号の拡幅2車線部分として利用。新たな県道瀨田電田線として、阿蘇口大橋に隣接する形で新阿蘇口大橋間の着工時期は未定となっている。



瀨田跨線橋

立野地区の整備延長6.0kmのうち、今回の開通区間を含めて5.1kmが4車線化開通総事業費は17.8億円で、26年度末時点の工事進捗率(事業費ベース)は92%用地進捗率は77%。27年度は最大1億円の予算規模で用地補償などを進めるが、阿蘇大橋から起点部までの900m区間の着工時期は未定となっている。

27年度は瀨田地区改良200mなど着手

株式会社 杉本建設
代表取締役 杉本 素一
阿蘇市役大原98-3 電話 0967-34-2121

国道57号 立野・瀨田拡幅(立野～瀨田)の部分開通を心からお喜び申し上げます

株式会社 藤本建設工業
代表取締役 藤本 憲起
南阿蘇村河陽3377-1 電話 0967-67-0138

株式会社 八方建設
代表取締役 前川 浩志
菊池市赤星2114-1 電話 0968-25-1210

株式会社 緒方建設
代表取締役 緒方 公一
菊池市野間口1097 電話 0968-25-3089

株式会社 九州開発エンジニアリング
代表取締役 原田 卓
熊本市東区錦ヶ丘33-17 電話 096-367-2133

株式会社 熊阿建設工業
代表取締役 岩下 哲也
阿蘇市一の宮町宮地4530-2 電話 0967-22-0227

株式会社 中川組
代表取締役 中川 徹治
玉名市河崎793-3 電話 0968-73-2282

佐藤企業 株式会社
代表取締役社長 大畑 秀樹
熊本市東区尾ノ上4-19-4 電話 096-369-1133

水野建設コンサルタント
代表取締役 松崎 正春
熊本市東区小峯2-6-26 電話 096-365-6565

株式会社 南陽建設
代表取締役 古沢 次男
南阿蘇村河陽3367 電話 0967-67-0024

株式会社 江川組
代表取締役 江川 信二
八代市鏡町両出1324-1 電話 0965-52-2049

株式会社 アバンス
代表取締役 工藤 伸
熊本市東区江津1-3-48 電話 096-373-1801

八洲開発 株式会社
代表取締役 田北 廣
熊本市東区月出1-1-52 電話 096-384-3225